

ポポーヴィチャ通り

現代の名前はこの通りに1965年に付けられました。以前ザヴォドスカーヤ通りと呼ばれていました。第二次世界大戦後にはソ連個国の多くの地域からソ連人が引っ越してきました。来てた人々の中にはプロの建設家もいましたし、住宅が必要な人々もいました。その時小さな建設会社が設立され始めました。あの建設会社は小さかったんですが、街の建設はだんだん進んでいました。最初のアスファルトで舗装された通りが現れてきました。しかも、その通りには明かりが付いていました。20世紀の50年代には街の通りには木造家屋に優勢なフレームタイプの建物がありました。60年代には、中央住宅地の建設が始まりました。最初の4-5階建ての住宅が建てられました。この写真には1965年6月のポポーヴィチャ通りが写されています。写真の右には5階建ての住宅が見え、左には少ない1階建ての小屋しか見えない。

それ以来、都市の外観は認識できないほど変化しました。ポポーヴィチャ通りも例外ではないです。90年代の後半には9階建ての住宅が建てられまして、その住宅の中で高級住宅が目立っています。2004年には、すでに新しい千年紀の初めにゼルジーンスコヴァー通りとポポーヴィチャ通り交差点にはバグラチオンというレストランが建てられました。しかし、私たちの過去のページを維持する兆候がまだあります。1966年に建てられた通りポポーヴィチャ通りの建物の終わりには、巨大なモザイクパネルがあります。パネルには宇宙船と宇宙飛行士の姿が描かれています。南サハリンの住民、さらには若い町民さえ、街の歴史、その魅力に大きな関心を示しています。第22番中学校のナチュージダ・ムートヌيوف学生は都市のモザイクを探ります。このパネルも彼女のレポートの写真集に入っています。

丁寧な市民は、パネルの下部にあるプレートの銘刻文字を見て、パーヴェル・ポポーヴィチ宇宙飛行士の名前を読めます。若者は考えるでしょう。なぜポポビッチ？そして、年上の世代が1965年の夏サハリンにポポーヴィチ宇宙飛行士が到着したことを思い出すでしょう。人々の群衆はお祝いに装飾された通りに出て、花で有名な宇宙飛行士を迎えました。ソビエト連邦の2倍の英雄であるパーヴェル・ポポーヴィチ宇宙飛行士はサハリンに1965年の6月に到着しました。滞在中ユジノの山の空気というスキー場、パイオニア宮殿の建設場、サハリンの誇りにされていた郷土博物館などに訪問しました。ユジノ守備隊の兵士と会いました。スパルタクスタジアムの儀式的な敷設の建物の最初石を置きました。パーヴェル・ポポーヴィチ宇宙飛行士はユジノサハリンスクの最初の名誉市民になりました。そして街の中心街のひとつに彼の名前が付けられました。

1972年以来、才能あるサハリン作家オレグ・クズネツォーフがポポーヴィチャ通りに住んでいました。この作家の名前は2010年以来中央都市図書館に付けられています。ポポーヴィチャ通りはもう一人の有名なサハリンの名前に関連付けられています。ポポビッチャ通り49番の住宅には「この家にはロシアの名誉博士であるフョードル・アネクディノフ名誉市民が住んでいた」との碑文を掲げています。アネクディノフ名誉博士の名前は市立病院に付けられています。1998年のユジノサハリンスクの見どころの1つになったのはポポーヴィチャ通りにあるスラヴァーンスキー・バザールというショッピングセンターです。あの時このショッピングセンターの商品は非常にまれで高価でした。パイク、ガチョウ、ウサギ、ブタなどの新年の食事を見たい人々はスーパーの玄関で並んでいました。収入と人口の生活水準には大きな違いがありました。スラブバザールは、新しいライフスタイルのニーズに合わせて革新を導入し、消費者の習慣に影響を与えた最初のものの一つです。

ポポーヴィチャ通りには新しい現代的な住宅だけではなく、ぼろぼろの古い住宅もあります。特にゴーリコヴァ通りからコムソモーリスカヤ通りまでの所はぼろぼろのたてものが多いです。しかし、近年では街が活発に建設されています。ポポーヴィチャ通りにももっと良い未来があることを願いましょう。結局のところ、中心街は市民の目を楽しませるべきです。